

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名 レース・シーサンビャク	投球者 徳江 和則	センター 平和島スターボウル
RG 2.520	△RG 0.040	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール

テストボール：レース・シーサンビャク

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 **4-1/2** インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

番

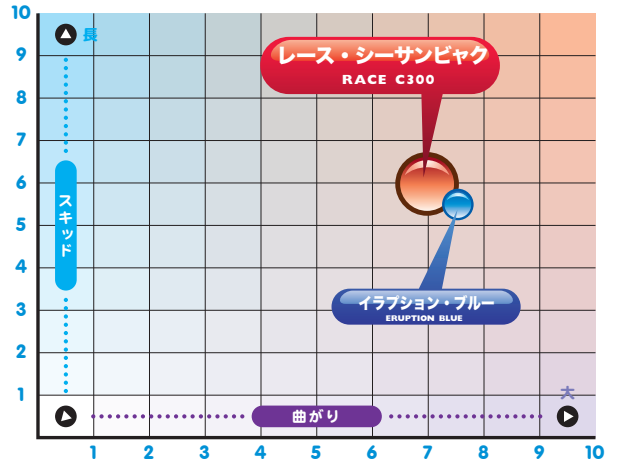
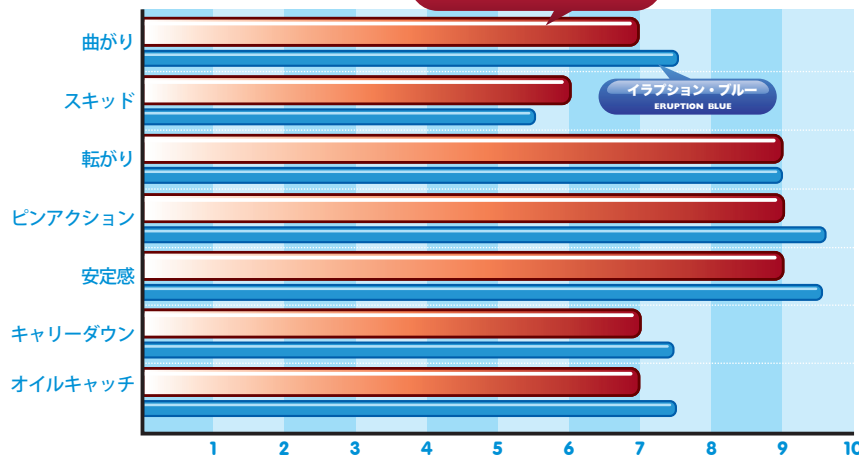
比較対照ボール：イラプション・ブルー

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 **4-1/2** インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

番



ボールの評価

現在のメーカーでもミディアムからミディアムヘビーが数多く発売され、ミディアムからミディアムライト領域のボールが少ないのが現状です。しかしそれはボウラーにとっては死活問題で、コンディションのリーディングと共にボールのチョイスは必要不可欠であり、その領域でどのボールを持つかは非常に重要なファクターと言っても過言ではありません。このような現状を踏まえ、ABSでは3つのメーカー各々にミディアムライト領域のボールを依頼、「RACEシリーズ」としてC300(COLUMBIA)、T800(TRACK)、P1000(Pro-am)の3種類を作り上げました。今回はCOLUMBIA社 RACE C300をご紹介します。

COLUMBIAでは初採用のExciter Pearlカバーストック。

これは最新テクノロジーの先月発売のSAVAGE SolidやSAVAGE Hybridと同様のカバーストックのPearlバージョンで、スキッドは十二分に感じますが粘り強いカバーストックのPearl素材です。Wars CoreはこのRACEシリーズの為に新たに開発されたコアで、ピンヒットまで粘り強い転がりが特徴です。このボールは日本オリジナルの国際ナショナル製品ですが、このボールの開発には実際ターゲットにする他社メーカーのボールと比較投球しながら様々な角度から検証し、カバーストックとコアを決定してきました。色合いこそ違いますが、ロゴを消し先入観をなくして投球すると各々その領域で個性があるパフォーマンスが出ており、コントロール性を含めピンキャリアまで踏まえて大会の後半戦でも十分点数をもぎ取ることのできるボールに仕上がっています。またRACE C300のネーミングはCOLUMBIA300とかけてありますが、「300点を取りに行く」ことも同時に表されています。

それだけその領域での自信をもって発売するボールだからこそ、多くの方に使用して頂きたいと思えます。

特記事項

他社でミディアムライトの領域で勝負するボールがない時、このRACE C300はきっとあなたの心強い武器になってくれるでしょう。